

あいさつ運動の好事例

岡山県立邑久高等学校

(生徒数407名 教職員数44名)

おはよう!!で始まる邑久高ライフ

アピールポイント

生徒会執行部・生活委員の生徒を中心に地域の有志の方、教職員が協力して取り組んでいる。少し恥じらいながらも、「おはようございます」と登校する生徒の皆さんや、道行く方々に、気持ちのよいあいさつをしている。邑久高生一人ひとりまた、地域の方々が、毎朝、気持ちのよいスタートが切れるように、あいさつや声掛けを行っている。

実際の様子



取組の概要

■児童生徒の実態

地元瀬戸内市から約200名、備前市から約100名、岡山市から約100名の生徒が通う。落ち着いた雰囲気の中で、学習や部活動などの学校生活を送っている。

■活動内容

平日は生徒会執行部、「県下一斉あいさつ運動」の日は生活委員が中心となって、8時から20分間、登校する生徒や、通勤等で通用門付近を通る地元の方に、気持ちの良いあいさつや声掛けを行っている。また、地域の有志の方から交通マナー等の指導もしていただいている。本校一丸となって交通意識の啓発を行い、さらには交通マナー向上を目指し、一日の始まりを快適にするためにも声掛けを行っている。

■取組の参加メンバー

教職員、生徒（生徒会執行部・生活委員・有志）、地域の有志の方々。

■成果・効果

登校時に限らず、学校生活全般にわたって、あいさつができるようになった生徒が増えた。また、道路を横断する時も安全面に気をつけるなど、交通マナーも向上してきた。